

宝塚さざんか福祉会後援会

## 平成27年度事業報告

平成27年度におきましても、宝塚さざんか福祉会の事業推進のため、様々な協力・支援を行ってきました。主な実施事業は次のとおりです。

機関誌「さざんか」は、本年も2回発行しました（79号、80号）。80号では、巻頭ページに各事業所の取り組みや特徴、支援体制や雰囲気等を紹介するシリーズを開始し、第一弾としてさざんかの家の特集しました。その他、写真を多用してさまざまな活動の紹介などを掲載しました。

会員の研修と親睦を兼ねた施設見学会は、参加者37名で11月19日に東大阪市にある「社会福祉法人ひびき福祉会」を訪問し、利用者への高工賃を目指して焼き菓子づくりを行う就労継続支援B型事業所「ハイワークひびき」と全国各地の障害者事業所で作られた製品や野菜などを販売する生活介護事業所「パレットひびき」を見学しました。いずれの事業所でも障がい特性や個性に合わせて作業内容が工夫されており、人権保障を柱にした同法人の理念や、取り組み状況を研修し、とても参考になりました。

8月24日には、「宝塚サマーフェスタ」へ出店参加し、クッキー、ケーキ、さをり織、組紐、キーホルダー、ステンドグラス等数々の自主製品を販売しました。暑い中、また平日開催にもかかわらず、とても賑わっていました。

また、2月9日に開催しました事業所見学会は、参加者30名で宝塚さざんか福祉会の「宝塚けやきの里」と宝塚いくせい会の新事業所(短期入所サービス・日中一時支援事業)を見学しました。

昨年同様、5年間続けて会費を納められた会員へ、支援への感謝として、記念品(自主生産品)を贈りました。記念品は89名の会員に対し発送し、受け取られた会員からお礼のお手紙などをいただきました。

ショップ「SasanQuality」の販売促進のため、会員に20%の割引カードを送らせていただいたところ、皆様にとっても喜ばれました。平成27年度の助成額は595,990円となりました。これは、2,979,950円分の商品が後援会の割引カードを利用して購入していただいたこととなります。